

沖縄本島の客船ウォッキング

2025.1.8 池田良穂

那覇発着の「MSC ベリッシマ」の5日間台湾・沖縄先島(石垣・宮古島)クルーズに乗船する前に5日間ほど那覇に滞在しました。その間、筆者の定宿となっている那覇港を見渡すことのできる那覇ビーチサイドホテルに宿泊して、那覇港を出入りするフェリーや高速旅客船の姿を撮影すると共に、レンタカーで本島周辺の離島の航路の客船を見て回わりました。以下写真でご紹介します。

那覇港



3日に那覇に到着してホテルに入ると、ホテルのベランダから那覇港の第1クルーズターミナルに停泊する「にっぽん丸」の姿が見えました。新年クルーズの途中のようで、夕刻に横浜に向けて出港していました。



朝の泊港を、港口にかかる泊木橋の上から撮影しました。左下から反時計回りに、高速旅客船「たくま 3」、「マリンライナーとかしき」、「クイーンざまみ」の順で、数隻の観光船の後にカーフェリー「フェリーざまみ 3」、「フェリーとかしき」、「フェリーあぐに」、「フェリー海邦」が停泊しており、右の岸壁に貨客船「たいとう」が停泊しています。「フェリー琉球」を除く、泊港を発着する離島航路・沿岸航路船が勢ぞろいしていました。

久米島～泊港



午後に入港してきた久米島航路の「フェリー海邦」です。僚船「フェリーくめしま」と2隻で運航されています。



泊港を出港して那覇港内を進む「フェリー海邦」です。背景には那覇新港(安謝新港)に停泊する RORO 貨物船群が映っています。正月休みに停船しており、6日には本土の各港に向けて一斉に出港していきました。

渡嘉敷島～泊港



高速旅客船「マリンライナーとかしき」です。沖縄の冬は海が荒れることが多く、3～7日目の那覇滞在中にも2日間は強風で欠航する日がありました。大型のカーフェリーは運航されていましたので、人の流れが止まるはありませんでしたが。



カーフェリー「フェリーとかしき」です。渡嘉敷島から泊港に戻ってきた時の撮影です。

座間味島～泊港



高速旅客船「クイーンざまみ」です。双胴型でユニークな船首形状が特徴です。



カーフェリー「フェリーざまみ 3」の出港風景です。

粟国島～泊港



「ニューフェリーあぐに」の出航風景です。粟国島航路の就航船は、この船が一隻だけで、高速旅客船は就航していません。

伊是名～運天港



運天港に入港するカーフェリー「フェリーいぜな尚円」です。1日2往復運航されています。

伊平屋島～運天港



カーフェリー「フェリーいへやⅢ」が運天港に向かう姿を、古宇利大橋の袂にある展望所から撮影しました。

津堅島～平敷屋漁港



昨年竣工した「フェリーくがに」です。本会の団体会員である石田造船の建造船です。



高速旅客船「ニューくがに」です。朝夕 2 便だけの運航で、他の便はカーフェリーである「フェリーくがに」が就航していました。

久高島～安座間港



神の島とも言われる久高島と知念半島の安座真港を結ぶ高速旅客船「ニューくだかⅢ」です。



カーフェリー「フェリーくだかⅢ」が安座間港に停泊する姿です。